

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	担当課
夜須町	1	認定こども園までの歩道整備について	建設課
夜須町	2	補助グラウンドについて	生涯学習課
夜須町	3	地震津波対策について	防災対策課
夜須町	4	夜須町の人口減少について	市長 企画財政課
夜須町	5	火入れ許可の期間について	農林水産課
夜須町	6	夜須川の河川清掃について	建設課
夜須町	7	土地改良補助金の活用(充実)について	建設課
夜須町	8	夜須小中学校の高台移転について	学校教育課
夜須町	9	地域の事業に対するコーディネーターについて	地域支援課
夜須町	10	集団登校について	学校教育課
夜須町	11	集落活動センターについて	地域支援課
夜須町	12	吉田行間線の植栽について	建設課

NO.	夜須町地区 1 認定こども園までの歩道整備について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	認定こども園が高台にできるということだが、行間団地から西山へ抜ける道は道幅が狭くなっている。歩道の整備もしてくれるのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 2. 5mの歩道を計画している。計画が進んだら関係者にお知らせする。 ー後日対応ー 【建設課】 第1回目の地域への説明として10/17夜須町まちづくり協議会役員会にて説明した。（計画概要の説明および意見聴取。出席：こども課、防災対策課、建設課） また、詳細図面などが提示できるようになれば再度説明会を開催する。
担当課	建設課

NO.	夜須町地区 2 補助グラウンドについて
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	補助グラウンドの今後のことについて。依頼を受けて一部の草刈りをしたが、全体で5,600㎡あるうち、自分が請け負って刈ったのは1,000㎡。草刈りをするなら全面を刈るべきではないか。 今は学生も少なくなっているが、あのグラウンドは必要なのか。管理できないのであれば、売却するなり返すなりするべきではないか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【生涯学習課】 草刈りについては現場を確認する。今後の使い方については、現時点では検討していない。 ー後日回答ー 【生涯学習課】 これまで香南リトルスポーツクラブが草刈りを行っていたが、今年度はコロナウイルス感染症の影響により活動が行われず、草刈りも行われていなかったため、同クラブと協議を行い、今回に限り一部分を生涯学習課で対応したが、それ以外の部分については草刈りが行われないままになっていた。 現状を確認し、10月24・25日に同クラブが草刈りを行った。 【学校教育課・生涯学習課】 今後は、学校教育課と生涯学習課、使用団体等と連携を図り適切な管理に努めていきたい。
担当課	生涯学習課

NO.	夜須町地区 3 地震津波対策について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	避難タワーなど高いところがあっても高齢者は上がるのが大変。備蓄倉庫があるだけの屋根も何もない環境のところでは高齢者は誰も避難しない。スロープや屋根をつけてもらいたい。地区に来て膝を突き合わせて話をしてほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 平成23年3月に東日本大震災が起こった。その後、平成24年7月に市長に就任し、ワークショップの開催、津波避難タワーなどの施策、地震が起こった時の備えとしての「命を守る」施策に取り組んできた。8年前から状況は変わり、今後は「命をつなぐ」施策に取り組んでいく。保育園、幼稚園の高台移転や防災コミュニティセンターの計画も考えている。地域へ出向き話も聞かせてもらいたい。
担当課	防災対策課

NO.	夜須町地区 4 夜須町の人口減少について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	戦後の昭和25年頃には約6,900人いた人口がどんどん減り、今では約3,000人となっている。夜須町内には住むところがなく、野市町に出て行ってしまっている。北部地域は耕作放棄地も増え、鳥獣も増え、安心して生活できない。人口増、安心して定住できるための施策はないのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 野市町は民間の不動産業者が宅地を整備している。計画段階なので明確には言えないが、市としては野市町以外の地域で住環境整備に取り組んでいきたい。まち・ひと・しごと創生総合戦略に明記をして、計画を作っているところ。中山間地域での住環境整備に取り組んでいきたい。
担当課	市長 企画財政課

NO.	夜須町地区 5 火入れ許可の期間について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	上夜須地区では夜須川河川敷の草刈りなどをして環境整備に努めている。木材等の処分をする際は火入れ許可をもらっているが、期間が7日間しかない。雨が降れば期間内に実施できず、再申請をしなければならない。期間を延長できるように条例を改正できないか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【農林水産課】 条例を改正するのか、運用でいくのか、いずれにしても対応できる形を考えたい。 ー後日対応ー 【農林水産課】 運用について消防本部とも協議し、条例や申請書を改正せずに、実際に火入れを行う予定日を7日以内(※7日連続ではなく、例えば日曜日実施で1日、雨天の場合は翌週日曜日で1日、合計2日)で記入してもらうこととした。 この運用の協議結果を質問者にも伝えた。
担当課	農林水産課

NO.	夜須町地区 6 夜須川の河川清掃について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	夜須川河川一斉清掃で千本地から上夜須までの堤の清掃をしたが、草が強く、木や竹なども生い茂り、かなりの重労働となっている。他の出役もあり、地域が参加できるのは年1回がやっと。県の管理となっているので最低でも年2回は県にやってもらうように市から要望してもらいたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 夜須川環境保全会の意見も聞き、市からも要望をあげていく。
担当課	建設課

NO.	夜須町地区 7 土地改良補助金の活用(充実)について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	土地改良補助金と材料支給補助があるが、材料支給補助があったとしても地域に技術のある人がいなくなるなど、集団で作業するのが難しい状況となっている。地元では修繕の要望があれば田役総代が見に行っているが工事内容に対する補助率のこともあり、頭を悩ませている。土地改良補助金の活用の充実を考えてほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 土地改良補助金の要綱については使い勝手の悪いものとなっている。建設課内でも協議中。来年度からは新しい制度で運用できたらと思っている。
担当課	建設課

NO.	夜須町地区 8 夜須小中学校の高台移転について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	保育園、幼稚園が高台に移る。小中学校の移転はどうするのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 令和5年に保育園、幼稚園は高台移転する。自力で逃げられない子ども達なので大急ぎで高台移転する。 小中学校については子どもの数が減ってきており、当面は複式学級とまではならない見通しではあるが、中学校では今の生徒数でも部活動が難しい状況になってきている。小中学校では部活動以外の学級の中での集団活動はできる状況にあるが、他の学校では極小規模校で支障が出ている学校もある。津波浸水予測地域となっている学校や人口の動きなど、規模を含めた形で今後どこへ移転するのか、場合によっては校区の見直しも考えていかなければならない。このことについては、検討委員会の中で答申をもらっていたが、今までの国の一定まとまった大きい学校が良いという方向が、コロナの関係で1学級の適正人数はどうなのかということも話題になっており、それも含めた検討を進めていかなければならないと考えている。 本来であれば、同じ場所にある小中学校についても全員を明日にでも安全な場所に移すことが望ましいが、年間3回の避難訓練を義務付けており、防災教育を通し、その場で適切な行動ができる学習を進めている。
担当課	学校教育課

NO.	夜須町地区 9 地域の事業に対するコーディネーターについて
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	馬越西町内会・夜須第4地区自治会・高齢者クラブでは市有地を借り「花と緑の美しいまちづくりコミュニティガーデン」という事業をしていくことになった。 香南市でこのような事業をコーディネートする専門の人がほしい。牧野植物園に問い合わせをしたが、県内にはいないと言われた。それぞれの地区に応援で入っていただきこのような場を広げてもらえたら、様々なことが広がっていくのではないかな。
対応状況等	【地域への回答内容】 【地域支援課】 各地区に地区担当者として職員を配置しているので相談をしていただきたい。専門職ではないが、一緒に考えたり活動したりすることはできる。 県に先生を紹介していただく制度があったと思うので、相談していただければと思う。 －後日回答－ 【地域支援課(夜須支所)】 コミュニティガーデンに対する活動については、4町内会が集まる自治会で認めてもらい、次年度から総会で事業計画に入れてもらうようにすると、自治会の中で広く周知でき、一体感が生まれる。声がけもしやすくなり、参加もしやすくなるのではないかな、と質問者へ伝えた。
担当課	地域支援課

NO.	夜須町地区 10 集団登校について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	教育長へのお願い。マスク姿でひとりで登校している姿を見るとかわいそう。コロナが収まったらこれまでのように友だち同士で登校できるようにしてもらいたい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 徐々にできることはやらせてあげたい。安全が確認できる段階になったら、登校の形も含め仲間づくりを進めていきたい。
担当課	学校教育課

NO.	夜須町地区 11 集落活動センターについて
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	集落活動センターはどういう組織か。
対応状況等	【地域への回答内容】 【地域支援企画員】 過疎化が進み、中山間地域の集落維持が課題となる中、平成23年に県内全域を対象にアンケート調査を実施したところ、「自分たちの生まれ育った地域を守り、そこで生活していきたい」という意見が大半を占めた。そこで、各地域のコミュニティを強くして集落を維持していく仕組みづくりを支援するために集落支援センター事業が創出された。 ただ香南市の場合は、既にまちづくり協議会の活動が集落活動センター事業的な役割を担っているため、香南市においては、まちづくり協議会活動の新たな取組等を支援、後押しする仕組みとして集落活動センター事業を活用していただく、という形での支援を行っている。
担当課	地域支援課

NO.	夜須町地区 12 吉田行間線の植栽について
受 付	令和2年10月12日 月曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	保育園、幼稚園の移転先の通園路に割石の花壇があるが、植えてあった桜は全滅した。割石を撤去し、子どもでも草引きができる土に替えて桜を植えてほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 吉田行間線の植栽については美観のためにやった経緯もある。今後協議していく。 —後日回答— 【建設課】 割石については現状を維持していく中で、引き続き除草など適正な管理を行っていく。質問者にも上記の内容を伝えた。
担当課	建設課